

KBI・・・「KBI フレンズの会」便り・・・

フレンズの風

vol.38

2019.12.1



発行人：KBI フレンズの会 会長 伊藤勝利（八尾福音教会曙チャペル）



「御霊に導かれて」

山下 裕平（2017年度卒業）

堺シオン福音教会 伝道師

クリスチャン2年目の29歳の夏、牧師として働く召しを受けた時に頂いた「あなたは、あなたの土地、あなたの親族、あなたの父の家を離れて、わたしが示す地へ行きなさい。（創世記12章1節）」という御言葉にあるように、これまで御霊が進むべき道を示してくださり導かれてきました。

「あなたが行きたくない道が、わたしがあなたに与えた道だ。」と語られ、それが牧師になることであることを示されることが半信半疑だった私でしたが、その時一緒にいた彼女（現在の妻）に「彼に示しを与えたから、彼についていきなさい。」と神様が語られ、神の導きであることを確信することができました。また、召しに従って踏み出す時がまだ来ておらず、神の時を準備して待つことを真殿輝子先生を通して教えられ、献身の時を待ちながら訓練の時間を過ごすことができました。献身に踏み出すタイミングにおいては、献身する年齢による働きの違いを吉田晋悟先生を通して教えられ、自分に与えられていたビジョンと照らし合わせることで、その時を知ることが出来ました。自分自身にとってちょうど良い時に、周りにいる人や置かれている環境を通して聖霊様が働き、進むべき道を導いてくださいました。

41歳でKBIに入学し、KBIを卒業した後も御霊によって導かれていることを感じています。教会の伝道師として働いていた1年目の冬には、息子たちが通う小学校のPTA副会長を来年度から担って欲しいという依頼が舞い込み、今置かれている教会・地域で子供伝道に遣わされている使命を再確認できました。そして就任後は、学校の先生やPTAの役員や保護者の方々との交わりを通して、地域の課題や教会を通じた働きの方向性を教えられています。生活保護受給者の支援や統合失調症の方と関わる機会も与えられ、主の働きの幅広さと福音の力強さを実感させられています。また、JEC 連合壮年会の役員にも招かれたことにより、クリスチャンになるまでの生きがいであったボウリングを再開することができ、壮年の方々との交わりのために用いられるという恵みもいただきました。そして今回、御霊に導かれて KBI フレンズの会の役員に就任。自分の賜物や経験が主の働き人のために、主への献身者のためにどのように用いられていくのか期待しながら携わらせていただいています。

御霊の導きは、「あなたのみことばは私の足のともしび私の道の光です。(詩篇 119 篇 105 節)」にあるように、将来への希望として遠くに見える「道の光」と今何をなすべきかを示す「足のともしび」によって示されていきます。ゴールに至るプロセスは主からのサプライズとして隠され見えませんが、開かれていく度に主のなさる御業に感動し、これまで起こった出来事の意味合いが明らかにされていき、喜びと感謝が与えられます。

これからの歩みにおいても、理解しがたい導きや試練に会うことがあると思いますが、「主の御心がなりますように。(使徒の働き 21 章 14 節)」という信仰をもって、御霊に導かれて歩んでいきたいと思っています。

地域ワーカーズシェア in 関東

「報告」

世話役：平和キリスト教会牧師 橋本哲哉 (2009 年度卒業)



2019 年 10 月 14 日、町田純福音教会に於いて、「地域ワーカーズシェア in 関東」が行われました。稲葉先生の司会、広瀬先生の讚美リード、上田先生のメッセージに、主の御元から流れる福音の恵みを脈々と感じ受け取りました。参加者は 12 名と少なめでしたが、KBI にある朗らかな雰囲気が満ちた良き時となりました。

「証」

保土ヶ谷純福音教会牧師 三堂弘治 (2012 年度卒業)

午前中の集会では、マタイ 9 章 36 節～38 節より、「収穫は多いが、働き手が少ない」というテーマで、町田純福音教会の牧師である上田正美先生が語ってくださった。

上田先生は、主から「宣教のためのとりなし」というビジョンを頂き、2004 年 3 月より、そのミニストリーを始められた。



まず始めに、「東京のためのとりなしをしよう！」と、毎月 1 回午後 6 時より赤羽会館でこのミニストリーが始められた。

現在、日本に於いては 1,750 の市町村に教会がない。その教会のない市町村を無くすべく、鹿児島県南さつま市、青森県平川市、そして長崎県長与町を訪ね、その町のために祈られたそうである。



そして、上田先生が南さつまを訪れた際、「主がこの町を愛しておられる」という思いが与えられ、「この町に宣教する人を送ってください。」と祈ったところ、「あなたがここに来なさい。」と主が語られたそうだ。2006年6月15日のことである。そして、翌年の2007年5月9日に南さつまに入り、8月5日より礼拝を開始された。礼拝を開始してから11カ月間は、奥様と二人だけの礼拝が続いたそ

うだが、現在では16名の信仰者が与えられ、先生ご夫妻を入れると、約20名の礼拝がもたれている。

また、青森県平川市と長崎県長与町での働き人も与えられ、2014年4月には青森県で宣教が開始され、来年2020年4月には長崎県でも宣教が開始される。



神様は、上田先生に「宣教のためのとりなし」という思いを与えられ、先生はそれを主から与えられたビジョンとして受け取り、祈りと行動を始められた時、働き人を送ってくださった。主のなさることは、真に時にかなって美しいと、賛美せずにはいられない。

2019年度総会 @KBI 開催

去る10月25日、KBIで行われた“実践神学セミナー”午後の部開始前に約50名の会員出席の下にKBI フレンズの会総会が開催され、2018年度決算、2019年度予算、及び役員人事が承認されました。同封資料をご参照下さい。

フレンズの会役員交代のお知らせ

辻マリア師（ホーリーバイブルチャーチ伝道師）が退任し、新たに小崎恵師（2017年度卒・関西カルバリーフェローシップ ユースバスター）が就任することとなりました。

<フレンズの会 役員一覧>

会 長	伊藤 勝利 師（1985年度卒）	JEC 曙チャペル牧師
副会長	春名 裕 師（2002年度卒）	JBM ニューライフキリスト教会牧師
会 計	置田 信也 師（1997年度卒）	京都キリスト福音教会牧師
書 記	山下 裕平 師（2017年度卒）	JEC 堺シオン福音教会伝道師
企 画	緒方 賢一 師（2013年度卒）	JEC 奈良福音教会牧師
企 画	小崎 恵 師（2017年度卒）	関西カルバリーフェローシップ ユースバスター
監 事	新谷 和茂 師（1988年度卒）	日本基督教団・高砂教会牧師



2020年10月 ワーカーズシェア（全体シェア）開催のお知らせ

2020年10月14日(水)～16(金)の3日間、KBIで3年振りに全体シェアを開催します。
詳細は、「フレンズの風」2020年3月1日号と併せてお送りします。また、KBI ホームページでもUP 予定です。3年に一度の開催です。奮ってご参加ください。

地域シェア開催を奨励し、補助します

フレンズの会では、全体シェア（3年に1回、KBIで開催）の間に、地域シェアや同窓会・世代別・年代別シェアなどの開催を奨励しており、補助制度を準備しています。これらシェアを開催される場合、kbifriendsnokai@gmail.com まで、お問合せ・ご相談下さい。これまで、京滋シェア、南北（合同）関東シェア、山陽・岡山地域シェアなどが行われ、補助金を支給しています。

<お願い>

会の円滑な運営・活動のために、年会費納入・メールアドレス・住所変更時の連絡等にご協力下さい。

ゆうちょ銀行「自動払込利用申込」ご協力のお願い！

「自動払込利用申込」手続きを下さった皆様、ご協力有難うございました。
2019年9月30日現在、192名。【年会費 2,000円 毎年8月31日自動引落し】
手続きがまだの方は、是非ともお手続きを、よろしくお願い致します。

総合口座への振込も受け付けます！

自動払込の難しい方へ：総合口座へは、随時振込が可能です。
ゆうちょ口座名：KBI フレンズの会（ケービーアイフレンズノカイ）
口座番号：14520-24101331

フレンズの会への献金も、随時受け付けます。

上記の同じ口座への送金にて随時受付いたします。

KBI への支援献金

「支える会」や「奨学基金」など母校、後輩へのご支援もよろしくお願い致します。
ゆうちょ口座： 関西聖書学院／01140-6-67708

あなたのメールアドレスを登録して下さい！

登録先：kbifriendsnokai@gmail.com（会専用のメールアドレス）
このアドレス宛に、住所、氏名、教会名等を書いて、メールをお送り下さい。
「KBI フレンズの会」からのお知らせをお送りいたします。

